

中医学いろはにはへと

どうやって診たてるの？～望診（ぼうしん）～

福
ゆるっと養生先生
中医学が大好き
稲田の相棒。
ログセは「ピャ」

前回までは四診で集めた情報を処理する**弁証論治**の流れを確認したね。今回は四診での**情報の集め方**を細かく見ていくピャよ！



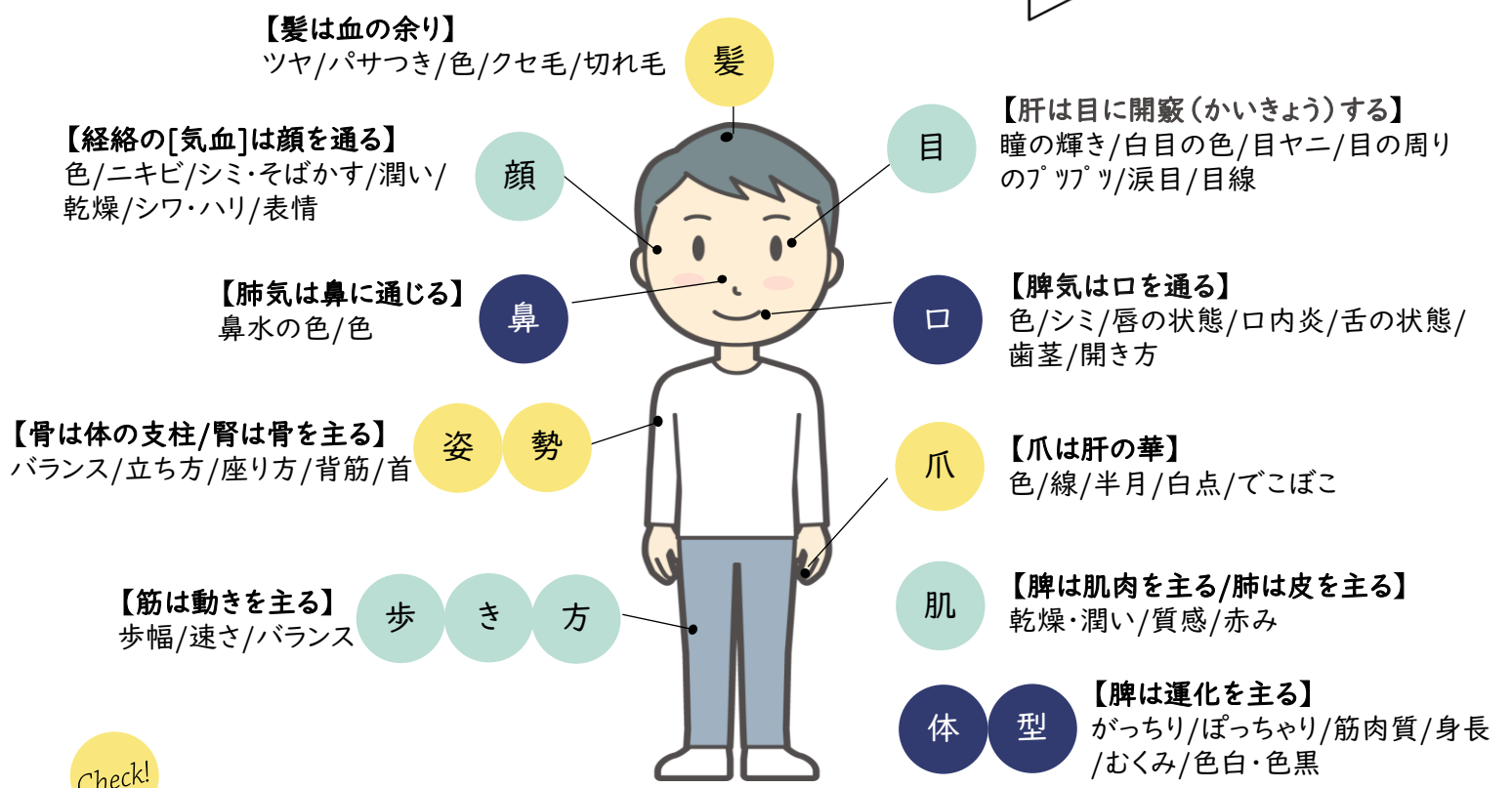
「望診（ぼうしん）」とは身体のサインを読み取ること！セルフチェックにも応用できる！



Q 特に気を付けるポイントはどんなことですか？

A 「望診」は患者さんがお店に入ってきた時からスタート！
体型・体格・顔・肌のつや・頭髪・姿勢・歩き方・精神意識状態・色・形など
お客さんの見た目すべてが大切な情報になる。

望診チェックポイント



Check! え？こんなことも？というところまで見る望診。
尿や便、オリモノの色・状態なども望診に含まれるので患者さんからの「自己申告」の情報もとても大切。全てが大切なメッセージ。患者さんの協力が必要ピャ！
漢方相談は**患者さんと担当者の二人三脚**で成り立つピャよ！

Check! 顔面と臓腑の関係

※胆・胃・小腸・大腸・腎のポイントは左右対称にある

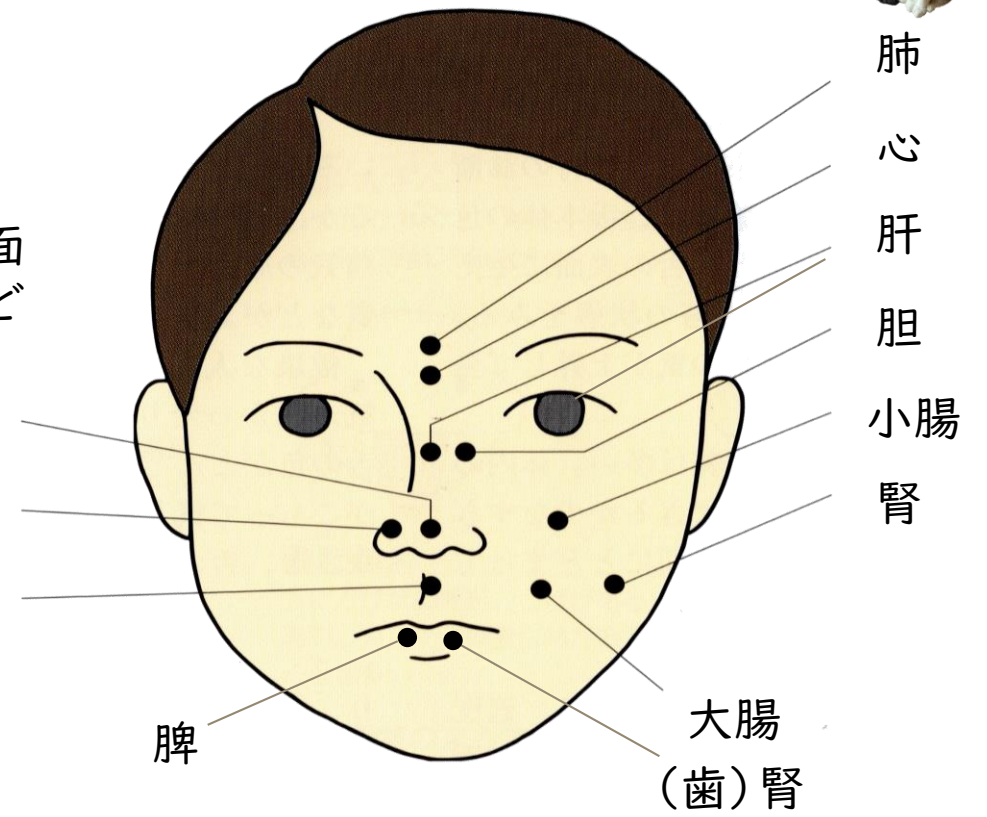
顔は「不調のサイン」をうつし出す鏡！セルフチェックしやすい場所ピャよ！



やってみよう
「おうち健診」
まずは2週間！
同じ条件下で！
（時間・場所・明るさ）
睡眠・食事・体調でかなり変わることに驚くピャよ～



顔面のだ
脾
胃
膀胱
子宮



Check! 顔色と病気の関係

色の情報は顔以外にも使えます！

青色	寒邪の侵入。気と血の滞り。
赤色	熱のこもり。血の上昇。
黄色	脾が変調し津液が停滞。
白色	気と血の不足、巡りが悪い。寒邪による血の停滞。
黒色	腎の冷え。気と血の滞り。

五臓色体表に該当 ※バックナンバー見てね



みんな大好き「舌診」は次回ピャ！

